

## 平成14年度事務事業報告書

### 1. 一般情勢

「構造改革なくして経済改革なし」を旗印に国民の圧倒的指示のもと小泉内閣が発足し、二年が経過した今政治改革や経済改革の公約実行に大きな成果が見られないことから、世論が揺れております。

こうした状況の中で当協会をとりまく環境も極めて厳しさを増し、組織、事業並びに財政全般に影響が見られましたが、幸い会員各位のご支援と東京都計量検定所をはじめ関係諸機関のご指導を得て、概ね当初の計画を順調に実施できてきておりますことは誠に欣快に堪えません。

特に、本年度の最重要課題として取り組んで参りました東京都の「指定期検査機関」の指定につきましては去る2月15日付けでご指定をいただき、4月より業務を開始いたしました。大きな問題も無く職員、協力業者一致協力しての検査実施に東京都からも高い評価を頂いております。今後もその使命の重大さへの認識を高めるとともに、安全な業務遂行を旨とし都民へのサービス向上に資する所存です。

ここに、会員並びに関係各位に深甚なる謝意を表し、以下のとおり平成14年度の事務事業につきご報告申し上げます。

### 2. 会員の状況

長引く不況、事業の転廃業、規制の緩和等により会員数の減少が続き、14年末における会員数は次のとおりです。

種 別	平成15年3月31日現在	平成14年3月31日現在	備 考
正会員 (A) 会員	2 2 3	2 3 1	△ 8
正会員 (B) 会員	2 8 6	3 2 1	△ 3 5
正会員 (C) 会員	5	5	
合 計	5 1 4	5 5 7	△ 4 3

### 3. 役員の状況

(1) ・役員の現在数

会 長	1名	副会長	4名	専務理事	1名
常任理事	6名	理 事	18名	監 事	5名

・役員の氏名

会 長	小野田 元					
副会長	鴨下 嘉市	渡部 勉	徳本 恒徳	大原 芳房		
専務理事	森川 正彦					
常任理事	岩下 貞治	大森 健次	入江 照四	爲季 繁		
	清宮 貞雄	中村 進				
理 事	荒川 敬一	安藤 俊治	檜林 功	三田村ケイ子		
	伊藤 利之	山本信太郎	金井 乾	中島 一行		

横田賢次郎 横田 俊英 南部光一郎 内山 英樹  
谷田 大輔 藤田 義春 佐竹 三男 近藤 正孝  
太田義次郎 岡崎 稔  
監 事 元木 三郎 斉藤 和義 植村 実敏 植田 芳仲  
庄田 博輔  
顧問 横川 英夫  
横川 英夫顧問は平成15年1月20日にご逝去されました。

## 事業の概要

### (1) 計量に関する知識の普及、啓発

計量思想普及、計量法の周知等を目的に次の資料を作成、又は入手して有効的に配布した。

- ・計量記念日ポスター 2,000枚
- ・都民計量のひろば 300枚
- 指定期検査／計量証明検査の案内パンフレット作成3,000枚

#### \*広報紙「とうきょうの計量」発行

(株)日本計量新報社、検定所、本会団体会員の協力により、年6回、同紙紙面に専用広報ページ「とうきょうの計量」を編集、掲載、全会員に配布している。

とうきょうの計量編集委員会（本会委員）

委員長 岩下 貞治

委員 内山 英樹 檜林 功 森川 正彦

### (2) 計量記念日に関する事業の実施

都民計量のひろば開催

都民計量のひろば事業委員会

委員長 鴨下 嘉市

委員 大森 健次 大原 芳房 中村 進 太田義次郎 近藤 正孝  
の各氏

## 1.趣旨

計量制度は私たちの社会生活や経済生活において、貨幣制度と共に欠くことのできない基本的な制度です。

この制度の適切な運用は、都民の生活を守るうえで、また、わが国の経済や文化の向上を実現するうえで極めて重要なことでもあります。

また、国際化や技術革新への対応、消費者利益の確保という視点から全面改正された新計量法は、平成5年11月1日の施行後、順調に定着化が進んでいるが、一般都民の方々にはまだ十分に周知されたとはいえない状況にある。

そこで、一般都民の方々に楽しみながら計量制度への理解を深めていただくことを目的として「都民計量のひろば」実施した。

2.テーマ メインテーマ 「くらしと計量」  
サブテーマ 「見つめ直そう 身近な計量」

- 3.日時 平成14年11月1日(木)午前10時～午後3時
- 4.会場 東京交通会館・イベントプラザ(千代田区有楽町2-10-1)
- 5.主催 東京都生活文化局・社団法人東京都計量協会
- 6.協賛 東京計量士会・(社)日本計量振興協会・(社)日本穀物検定協会関東支部  
東京都環境計量協議会・(社)日本海事検定協会・東京都計量証明事業協会  
東京都計量管理研究会・東京都計量器コンサルタント協会  
(株)イシダ・(株)タニタ・(株)寺岡精工・(株)エー・アンド・デイ・(株)松屋  
東京ガス(株)南部支店・東京都水道局千代田営業所  
日本小型自動車振興会

### 事業の内(1)プログラム 容

10:00 鴨下都民計量のひろば実行委員長の挨拶により開始

15:00 都民計量のひろば終了

開始1時間ほどで小雨が降り出し、正午頃にはかなりの雨脚となったが屋根つきの会場であったためイベント続行に支障は無く、参加者の動きも例年とあまり変わらず良好な参加状況であった

#### (2)都民計量のひろばの概要

来場者にはスタンプカード兼アンケート用紙を配布し、「計量ゲームコーナー」の計量クイズをスタートに計量ゲーム、健康と計量コーナー、ガス・水道コーナー、計量相談コーナーなどを巡回、参加してもらった。ゲームや測定参加者にはそれぞれの場所で所定のスタンプを押すようにし、スタンプラリーの性格も持たせ、全コーナーへエントリーした参加者には別途記念品を配布した。

それぞれのコーナーでは係員が介添えし健康測定などでは参加者には安心した状態での測定が出来るよう配慮し、また楽しい雰囲気作りをはかった。

また、今回から参加者から簡単なアンケートへの回答をお願いし、その集計結果を次回開催への準備情報とすることとした。

#### (1)計量ゲームコーナー

##### ①計量クイズ

簡単な計量知識を問う設問とし、成績よりはクイズを考えることによって計量への関心度を向上させることを狙ってみた。ラリーのスタート地点でもありほとんどの参加者がクイズに挑戦してくれた。

##### ②あなたの持ち物何g?

参加者に自分の持ち物の内適当なもの(バッグ、財布、メガネ、化粧品など)の重さを推定、申告してもらい、実際の計量値との差の小ささを競ってもらった。ひょう量6000g、600gの2台のはかりを用意し、多様な所持品によるトライを可能にした。ピタリ賞、計量賞、記念日賞など申告値と計量値との差によって結果を判定、推定値の正確さに応じて景品を進呈した。

### ③2002gに挑戦

リンゴ、みかん、くりを組み合わせて 2002g のはかりとりに挑戦してもらい、正確に計量できればその果物を進呈するゲームで、特に女性の方々に人気があり計量感覚を高めてもらった。

## (2)健康と計量コーナー

### ①血圧測定コーナー

全自動血圧計 2 台を設置し、係員が気分をリラックスしてくださいなど適切な助言をしながら血圧を測定した。測定が終わると最高、最低、脈拍の数値がプリントされた記録用紙と血圧に関する世界保健機構の基準を参考として配布した。

### ②身長・体重・体脂肪率測定コーナー

全自動身長、体重、体脂肪率計 2 台を設置し、係員が適切な介添えをしながら台に乗ってもらい測定した。測定が終わると体型モード、性別、身長、体重体脂肪率、BMI、標準体重、肥満度がプリントされた記録用紙と肥満性格チェック表を手渡し参考にしてもらった。

### ③骨密度測定コーナー

全自動骨密度計 2 台を設置し、係員が介添えしながら素足で所定の台に乗ってもらい測定した。測定が終わると 5 段階に分かれた骨振動レベルが何処であるか知るさら、運動と生活のアドバイスがプリントされた記録用紙を手渡し参考にしてもらった。

## (3)ガス・水道コーナー

東京ガス、都水道局の参加により都民へのPR活動の場としていただいた。ガス・水道についてのトピック的なクイズが出題されており正答者には景品が配られた。

## (4)計量相談コーナー

計量記念日ということで特に計量に関心をもってもらうとともに日常の消費生活や健康管理などで日頃疑問に思っていることなどの計量のよろず相談に応じた。

また、このコーナーがスタンプラリーのゴールとなり、アンケートの回収も行った。

## (4)成果

当日は曇りのち雨と人出に不安はあったが、さいわい屋根付のイベント広場であるため大きな支障は無かった。

JR 有楽町駅前という立地条件もよく人出も多い場所柄、終日多くの都民に立ち寄りいただき盛況であった。特に、計量クイズコーナー、健康測定コーナーには順番を待つ長い列が続き都民の健康管理と計量思想の普及に多大の成果があった。

また、参加復帰いただいたガス・水道コーナーにも満遍なく参加者の立ち寄りが見られ、成果が得られたものと考えている。

## 区、市消費生活展での家庭用はかり検査を支援

東京都計量器コンサルタント協会は、区、市で開催される消費生活展に参加して家庭用はかりの検査を実施しているが、本会は本事業参加要員の交通費の一部を負担して本事業を支援した。

家庭用計量器精度確認事 “日程表兼実績表”

平成14年	市区部、検定所依頼分受託 敬称略	区、市	会場	月 日	時 間	担当者	担当者
		品川区	きゅりあん	2月16日(土)	10.00～16:00	金子	
		〃	イベントホール	2月17日(日)	10:00～15:00	大森	木村
		江東区	パルシテイ江東	3月2日(土)	10:00～16:00	奥野	
		江東区	パルシテイ江東	3月2日(土)	10:00～16:00	山本	
		同	同上	3月3日(日)	10:00～15:00	大森	岩下
		同	同上	3月3日(日)	10:00～15:00	岩下	
		大田区	大田区立生活セ	5月25日(土)	10:00～16.00	近藤	吉川
		大田区	大田区立生活セ	5月25日(土)	10:00～16.00	吉川	
		〃	同上	5月26日(日)	10:00～16.00	八木	
		葛飾区	ウイメンズパル	6月1日(土)	10:00～16:00	奥野	山本
		葛飾区	ウイメンズパル	6月1日(土)	10:00～16:00	山本	
		台東区	会場未定	6月20日(木)		高比良	
		〃	後日連絡	6月21日(金)		大森	
			同上	6月2日(日)	10:00～15.30	大森	金子
			同上	6月2日(日)	10:00～15.30	金子	
		文京区	消費生活センタ	9月19日(木)	10.00-16.00	高比良	
		〃	同上	9月20日(金)	10.00-16.00	大森	
		国立市	谷保第四公園	10月12日(土)	10.00-16.00	福島	
		町田市	市民フォーラム	10月19日(土)	10.00-16.00	吉川	
		日野市	保健センター	10月19日(土)	10.00-16.00	福島	
		足立区	区消費生活セン	10月26日(土)	10.00-16-00	近藤	
		自黒区	区民センター	10月26日(土)	10.00-16.00	八木	
		〃	同上	10月27日(日)	10.00-16.00	金子	
		〃	同上	10月27日(日)	10.00-16.00	八木	
		北区	北トピア	10月5日(土)	10.00-16.00	金子	
		〃	同上	10月6日(日)	10.00-16.00	渡辺	
		〃	同上	11月10日(日)	10.00-16.00	山田	
		国分寺	未定	11月16日(土)	10.00-16.00	福島	
		渋谷区	渋谷区立消費者	11月29日(金)	10.30～15.30	×	
		調布市	市民会館	11月2日(土)	10.00-16.00	吉川	
			同上	11月30日(土)	10.00～15:00	渡辺	
		中野区	消費者センター	11月9日(土)	10.00-16.00	岩下	
		多摩市	多摩市消費生活	12月7日(土)	10:00～15:00	×	
			同上	12月8日(日)	10:00～15:00	吉川	

## 計量記念日のつどい開催

日 時 平成14年11月6日(水)午後3時  
場 所 主婦会館・プラザエフ

### 第1部 計量記念日式典 15:00～15:45

- 1) 開会の辞
- 2) 東京都計量協会会長式辞
- 3) 来賓祝辞
- 4) 東京都生活文化局長感謝状贈呈
- 5) 東京都計量協会会長表彰状授与
- 6) 受章者代表謝辞
- 7) 閉会の辞

### 第2部 記念講演会 16:00～17:00

演 題「検定検査規則の JIS 化とは」  
新時代における新しい計量規制の考え方  
講 師 山 本 弘氏  
愛知時計電機株式会社 取締役

### 第3部 記念パーティ 17:10～19:00

## 新年賀詞交歓会の実施

### (3) 指定定期検査機関による定期検査（計量法第20条第1項）及び指定計量証明検査機関による計量証明検査（同法第117条第1項）の実施

平成14年度 受託料 4,088万円

平成14年度の検査実績

定期検査	168事業所	614台
計量証明検査	81事業所	81台

担当計量士 古川誠二、永井洋文 小林理生

計量職員 大濱友章 増山隆一

### 指定定期検査機関部運営委員会の設置

委員長 爲季 繁

委員 中村 進 岡崎 稔 檜林 功

(顧問) 大原 芳房

の各氏により定期的に機関部運営について協議、報告（年3回）

現場見学会等を実施（14年11月）

(4) 計量士による代検査（計量法第25条及び第120条）、計量管理業務（同法第27条）並びに計量器検定申請事務の代行等の実施

計量士による代検査、適正計量管理事業場の自主検査支援等の計量管理業務、タクシーメーター装置検査申請代行、水道メーター検定申請代行などの受託事務等、従前よりの事業を遂行するとともに、新たな業務受託に向け「郵政公社化」による適管業務の民間委託への対応準備、新規事業者への自主検査支援などのPR活動を進めています。

1. 計量管理受託業務の実施

社会のあらゆる分野における適正計量の実施を目ざし、かつ、ユーザーの利便を図るため計量士による代行検査、自主検査、適正検査及びISO9000認定工場の精度検査等を次のとおり実施した。

業 種・業 態 等	事 業 所 数
医療機関（病院、医院、診療所等）	620
公立学校（小・中学校・幼稚園等）	1,294
公立保育園	418
都立学校（高校、擁護学校等）	19
私立学校、幼稚園、保育園等	46
公立給食調理場	3
公立保健所、保険相談所	26
食品流通関係店舗 （うち適正計量管理事業所30）	404
食品関係工場 （うち適正計量管理事業所2）	14
食品関係以外の工場	30
合 計	2,874

## 2. 計量器検査実績

○ 定期検査に代わる計量士による検査

種 類 別	検 査 個 数	不 合 格 個	不 合 格
手動天びん／直示天び	5	0	0.0%
皿手動はかり	28	0	0.0%
等比皿手動はかり	70	0	0.0%
台手動はかり	171	1	0.6%
手動指示併用はかり	454	2	0.4%
ばね式指示はかり	10,359	217	2.1%
その他の機械式はかり	3	0	0.0%
電気抵抗線式はかり	2,466	22	0.9%
誘電式はかり	391	0	0.0%
電磁式はかり	96	3	3.1%
その他の電気式はかり	43	0	0.0%
はかりの合計	14,086	245	1.7%

分銅	2,466	0	0.0%
おもり	677	38	5.6%
分銅・おもり 合計	3,143	38	1.2%

○ 自主検査／適正検査

種 類 別	検 査 個 数	不 合 格 個	不 合 格
手動天びん／直示天び	20	0	0.0%
皿手動はかり	72	0	0.0%
等比皿手動はかり	11	0	0.0%
台手動はかり	7	1	14.3%
ばね式指示はかり	1681	22	1.3%
電気抵抗線式はかり	2038	32	1.6%
誘電式はかり	402	8	2.0%
電磁式はかり	248	11	4.4%
その他の電気式はかり	9	0	0.0%
ヘルスメーター	1454	101	6.9%
ベビースケール	227	14	6.2%
キッチンスケール	735	43	5.9%
レタースケール	39	1	2.6%
血圧計	244	6	2.5%
合 計	7187	239	3.3%

分銅	29	0	0.0%
おもり	317	0	0.0%
分銅・おもり 合計	346	0	0.0%

## 3. 量目検査及び計量管理

はかりの設置状態、零点の調整、計量方法等について適切な助言、指導を行うとともに適正計量管理事業所及びそれに準じた事業所には量目検査を含む計量管理を実施した。

## 4. 計量管理受託業務を実施した計量士の氏名

荒川敬之、永井洋文、小林理生、中山憲一、稲葉千代吉、梶田大吉、  
(担当計量補助職員 堀切和行、増山隆一)

平成14年度

タクシーメーター検定申請事務の受託件数

月分	申請件数	申請台数	受検済受検票数	別紙一覧表 作成数	申請金額
4月分	25件	5,085台	6,285台	4,241台	3,559,500円
5月分	37件	6,937台	5,426台	4,765台	4,855,900円
6月分	16件	3,550台	4,782台	5,046台	2,485,000円
7月分	34件	4,067台	5,033台	3,742台	2,846,900円
8月分	30件	5,478台	4,408台	5,033台	3,834,600円
9月分	29件	4,289台	4,813台	4,700台	3,002,300円
10月分	31件	5,552台	5,452台	3,061台	3,886,400円
11月分	29件	5,260台	5,150台	2,002台	3,682,000円
12月分	25件	4,460台	4,070台	5,602台	3,122,000円
1月分	25件	3,233台	4,345台	3,028台	2,263,100円
2月分	32件	6,685台	5,155台	5,365台	4,679,500円
3月分	35件	5,820台	7,158台	2,650台	4,074,000円
合計	348件	60,416台	62,077台	49,235台	42,291,200円

	事務手数料(a)	事務手数料(b)	事務手数料(c)	合計
事務手数料金額	174,000円	1,570,816円	984,700円	2,729,516円

検定検査申請事務受託

平成14年度

水道メーター検定申請事務の受託件数

月分	申請件数	申請台数	申請金額
4月分	3件	5,803台	467,600円
5月分	4件	9,946台	797,920円
6月分	5件	19,481台	1,559,600円
7月分	8件	29,219台	2,342,560円
8月分	7件	23,648台	1,905,300円
9月分	10件	30,158台	2,417,120円
10月分	7件	16,138台	1,299,780円
11月分	5件	17,250台	1,380,000円
12月分	7件	19,543台	1,566,800円
1月分	9件	18,407台	1,489,690円
2月分	5件	7,262台	598,900円
3月分	4件	6,605台	535,350円
合計	74件	203,460台	16,360,620円

	事務手数料1	事務手数料2	合計
事務手数料金額	122,200	24,550	146,750

(5) 東京都収入証紙の売りさばき

東京都収入証紙の売りさばき業務を委託され都民、会員の利便を図るとともに東京都の収入確保に協力した。

昨年度に比べ売り捌き額で約 10%減、利用者数約 71%減となった。集合検査会場での売り捌きが廃止となったことが原因であるが、昨年の集合検査による実績よりわずかだが売り捌き額の減少が多く出ている。

15 年度は東京都による JCSS 校正事業も開始され、わずかではあるが売上向上が見込めるものと期待している。

売り捌き業務の形態

主な用途	売り捌き場所	売り捌き時間
検定・証明等手数料	東京都計量協会事務所	9時～16時30分
定期検査手数料	東京都計量協会事務所	9時～16時30分

利用者数及び売り捌き額

14年度累計

売り捌き額 127,625,332 円  
利用者数 3,133 名

\* 対前年比 利用者数…… 71%減、売り捌き額…… 10%減

(6) 計量業務に携わる者に対する講習会、研修会、見学会等の開催

(7) 計量に関する諸問題の調査、研究

- \* 「計量法検定検査規則の J I S 化に関する調査研究委員会(計工連)」に対し、専務理事を質量計WG主査として派遣、J I S 素案作成に協力した。
- \* 「計量の有効活用調査委員会」(日計振)へ専務理事、近藤理事を委員として派遣、ユーザーの目から見た計量の活用実態の研究に参加、成果を会員へフィードバックした。

(8) 行政及び関係団体との連携、協力、交流及び行政への意見等の具申

- \* 指定定期検査機関等連絡会議(検定所、協会)を通じ指定機関の運営等について年2回の協議を行っている。
- \* 日計振運営対策委員会(委員長渡部副会長)委員として森川が参加、本年度は理事定数削減、部会設置等について定款改正も含め議論している。
- \* 関東甲信越計量協会連絡協議会事務局として10都県の計量団体との連携強化をはかっている。本年は長野県開催の支援、45回協議会へ会員16名の参加があった。
- \* 現在、関プロは協会、計量士二本立てで開催しているが、地域計量団体のイベントを合同開催していく時代の流れにあわせ、10都県においても次年度より合同開催を実現すべく「合同開催準備協議会」を2団体の代表で設置、準備を開始した。(第1回、14年

12月3日、第2回、15年1月31日)

- \* 団体会員、東京都計量器コンサルタント協会の事務を受託、該協会の活動をバックアップした。
- \* 東京都に協力、JICA研修生に対し、中野下水処理場における大型はかり定期検査実習を実施した。(平成14年8月21日)

## (9) 計量関係功労者の表彰並びに表彰候補者の推薦

平成14年度の本会よりの候補者推薦による受賞者は以下のとおりであった。

### 経済産業大臣表彰 (計量関係功労)

山本信太郎氏 (山本計器製造(株)代表取締役)

### 東京都知事表彰

横田賢次郎氏 ((有)横田計器製作所 代表取締役)

### 東京都生活文化局長感謝状

(経営者の部 5名)

齋藤 克人(齋藤計器製作所事業主)  
渡邊十六箕(渡邊度量衡株式会社社長)  
宮坂 鶴夫(株式会社東京計量器本社社長)  
秋山 繁(秋山衡材株式会社専務取締役)  
五十嵐康夫(五十嵐医科工業株式会社社長)

(従業員の部 3名)

河原 秀治(共栄衡器株式会社営業部長)  
清水 幸雄(株式会社大原計機製作所設計課長)  
小澤 秀夫(ヤマヨ測定機株式会社東京営業所長)

(計量士の部 1名)

稲葉千代吉(社団法人東京都計量協会参与・計量士)  
(事業場の部 3事業所)  
和光堂株式会社東京工場  
株式会社京王百貨店聖蹟桜ヶ丘店  
相鉄ローゼン株式会社成瀬店

### (社)東京都計量協会会長表彰状

(経営者の部 6名)

長嶋 正博(株式会社長嶋製作所社長)  
岡部辰之助(株式会社岡部メーター商会社長)  
三井正八郎(有限会社三井計量器製作所社長)  
森川 智(ヤマト科学株式会社社長)  
近藤 正孝(株式会社三友産業社社長)  
吉野 勝宏(株式会社吉野計測社長)

(従業員の部 6名)

林 茂喜(株式会社大原計機製作所計装技術課長)  
嶋本 靖久(双葉計器工業株式会社工場長)  
田村 仁一(長野計器株式会社総務課長)

伊藤 淳子(有限会社伊藤商店)  
小林 理生(社団法人東京都計量協会計量管理事業部課長)  
齋藤 一重(株式会社田中衡機工業所東京支店営業課長)

(計量士の部 1名)  
春田 一夫(株式会社京急ストア)

(計量器コンサルタントの部 1名)  
吉川 和男(株式会社ニューロン)

## (10) その他、協会の目的を達成するために必要な事項

### 事務所並びに事務局の状況

(1) 事務所 東京都港区海岸一丁目7番4号 東京都計量検定所庁舎内  
面積 39.6平方メートル

(2) 事務局員 14名

- ・ 正職員 森川 正彦 古川 誠二 荒川 敬之 永井 洋文 小林 理生  
中山 憲一 一瀬美由紀 杉本 和代 大濱 友章 増山 隆一  
堀切 和行 飯田麻里子
- ・ 参 与 稲葉千代吉 木原 淳雄

(稲葉千代吉氏は平成15年3月31日付を持って退職された。)

事務職員1名を15年3月より増員した。

(3) 会のホームページを昨年に引き続き維持し、協会の会務の情報公開ページを新設、公益法人としての情報公開を行った。

### 会議の開催

#### 理事会

平成14年5月8日 14:00～

会場 検定所会議室

議題

会務報告

13年度決算(案)の審議、承認

14年度第一次補正予算(案)の審議、承認

その他

#### 監事会

平成14年5月15日 14:00～

協会事務所において平成13年度事業報告、決算報告の監査

### 定時総会

平成 14 年 5 月 28 日 2002/5/28 14:00～

会場 主婦会館 スズラン

#### 議 題

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 第 1 号議案 | 平成 1 3 年度事務事業報告承認の件 |
| 第 2 号議案 | 平成 1 3 年度収支決算報告承認の件 |
| 第 3 号議案 | 平成 1 3 年度剰余金処分決定の件  |
| 第 4 号議案 | 平成 1 4 年度補正予算承認の件   |
| 第 5 号議案 | 監事補充承認の件            |

### 常任理事会

日時 平成 14 年 10 月 2 日 午後 3 時より

場所 協会事務所

議題 第 45 回関東甲信越計量協会連絡協議会提案議題への対応

### 理事会

日時 平成 14 年 12 月 18 日 (水) 午後 3 時より

場所 東京都計量検定所 2 F 会議室

議題 予算総会提案議題の審議

1. 平成 15 年度事業計画 (案)
2. 平成 15 年度予算 (案)
3. 平成 14 年度予算補正 (案)

### 常任理事会

平成 14 年 12 月

日時 平成 15 年 1 月 23 日 (木) 午後 1 時～2 時

場所 東京都計量検定所 2 F 会議室

議題 1. 予算総会運営、役割分担等について

2. その他

### 定時総会

日時 平成 15 年 1 月 28 日 (火) 15 時より

会場 主婦会館 プラザエフ B 1 クラルテ  
( J R 四谷駅前 )

議事 第 1 号議案 平成 15 年度事業計画 (案) 承認の件

第 2 号議案 平成 15 年度予算 (案) 承認の件

第 3 号議案 平成 14 年度予算補正 (案) 承認の件

### 新年賀詞交歓会

同会場 8 F スイセンにて 1 6 時 3 0 分より